別表第1

A. 大学共通科目

+	受 業 科 目	É	F次》	支び皇	単位数	数	備考
1	文 兼 件 日	1	2	3	4	計	/ /順
	健康管理学	2				2	1科目2単位を修得すること
	身体の科学Ⅰ	2				2	
	身体の科学Ⅱ	2				2	
	スポーツ医学		2			2	
	スポーツ生理学		2			2	
	スポーツ栄養学		2			2	
人	体力科学	2				2	
間	トレーニング科学		2			2	
科	体育実技 I	2				2	
学	体育実技Ⅱ		2			2	
1	生涯スポーツ I			2		2	
	生涯スポーツⅡ				2	2	
	コーチング学		2			2	
	スポーツ科学演習			2		2	
	人間科学演習 I			2		2	
	人間科学演習 Ⅱ			2		2	
	哲学 I	2				2	1科目2単位を修得すること
	哲学Ⅱ	2				2	
	心理学 I	2				2	
	心理学Ⅱ	2				2	
	現代社会と倫理	2				2	
	音楽の世界	2				2	
人文科学	美術の世界	2				2	
科学	文学の世界 I	2				2	
7	文学の世界Ⅱ	2				2	
	文化人類学	2				2	
	世界の諸宗教	2				2	
	比較宗教学	2				2	
	人文科学基礎演習 I	2				2	
	人文科学基礎演習Ⅱ	2				2	
	科学と人間	2				2	1科目2単位を修得すること
	物質の世界	2				2	
	生命の科学Ⅰ	2				2	
<u> </u>	生命の科学Ⅱ	2				2	
自然	環境と人間 I	2				2	
· 数	環境と人間Ⅱ	2				2	
理	統計学 I	2				2	
科学	統計学Ⅱ	2				2	
7	数学 I	2				2	
	数学Ⅱ	2				2	
	自然・数理科学基礎演習 I	2				2	
	自然·数理科学基礎演習 II	2				2	

45	授 業 科 目				単位	数	備考
1>		1	2	3	4	計	- 備 考
	日本国憲法	2				2	1科目2単位を修得すること
	法学	2				2	
	世界の近現代史 I	2				2	
	世界の近現代史Ⅱ	2				2	
	政治学 I	2				2	
÷1.	政治学Ⅱ	2				2	
社会科学	経済学I	2				2	
科学	経済学Ⅱ	2				2	
7	社会学 I	2				2	
	社会学Ⅱ	2				2	
	ジェンダーと社会	2				2	
	平和学	2				2	
	社会科学基礎演習 I	2				2	
	社会科学基礎演習Ⅱ	2				2	
	北海道・北方地域文化論 I	2				2	1科目2単位を修得すること
	北海道・北方地域文化論Ⅱ	2				2	
	日本の文化 I	2				2	
	日本の文化Ⅱ	2				2	
地 域	中国の文化	2				2	
と世	韓国・朝鮮の文化	2				2	
世 界	アメリカの文化	2				2	
71	ヨーロッパの文化	2				2	
	国際・比較文化論	2				2	
	地域と世界基礎演習 I	2				2	
	地域と世界基礎演習Ⅱ	2				2	
	キリスト教文化入門 I	2				2	キリスト教文化入門Ⅰ及びⅡの2和
	キリスト教文化入門Ⅱ	2				2	目4単位を修得すること
	聖書入門 I		2			2	
キ	聖書入門Ⅱ		2			2	
リ ス	キリスト教史 I		2			2	
ト 教	キリスト教史Ⅱ		2			2	
学	聖書講読 I			2		2	
	聖書講読Ⅱ			2		2	
	キリスト教学演習 I			2		2	
	キリスト教学演習Ⅱ			2		2	
教キャ科リ	学びとキャリア形成	2				2	文学部、経済学部経営情報学科、経済 部経済法学科及び社会福祉学部心理学科 学生は必修とする
キ	職業と人生		2			2	
D	日本語表現 I	2				2	必修とする
リア支 科目 和書	日本語表現Ⅱ	2				2	文学部、経済学部経済学科、経営情報 科及び社会福祉学部の学生は必修とする
援情	情報入門	2				2	必修とする
報科	情報活用	2				2	文学部、経済学部経営情報学科及び社: 福祉学部の学生は必修とする

接着日 1 2 3 4 方 英語日 2 1 2 2 2 2 本学部医文学科の学生は、F7 V2 Tall L PN V2 L PN L P		les.		£	下 次》	及びi	単位数	数	tite de
		授	業科目	1	2	3	4	計	- 備 考
大部田 2 2 2 2 2 2 2 2 2			英語 I	2				2	
大名・		英	英語 Ⅱ	2				2	
英部V			英語Ⅲ		2			2	
F 1 7 2 部 1			英語IV		2			2	
ドイツ部目 2 2 N. 中国語 I ~ N 又は韓国語 I ~ N のいずれのより 目 を終わすること ※ 所 2 ~ 2 ~ 2 ~ 2 ~ 2 ~ 2 ~ 2 ~ 2 ~ 2 ~ 2			ドイツ語 I	2				2	
下イツ部Ⅲ			ドイツ語Ⅱ	2				2	IV、中国語 I ~IV又は韓国語 I ~IVのいず
Fr		ツ	ドイツ語Ⅲ		2			2	
		語			2			2	の2科目4単位を修得し、加えてドイツ語
プランス部田 2 2 (株)し、さらと美部田・Ny204日単位と表部以外の外間語科目 フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フラランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フラランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランス部田・フランスースーコー 「東京のスースースースースーコーエースースーコーエースーコーエーエーエーエーエーエーエー				2				2	
フランス語Ⅲ 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		ラ							修得し、さらに英語Ⅲ・Nの2科目4単位
# フランス語N 2 2 2 1				+ -	2				
中国語 I 2 1 2 III. NVの20計目神校又は、ドイツ語 Iへで対応 4科目 8単位を修 神口語 II. NY 元ランス部 1 へい 円間語 II. NY 元 4科目 8単位を修 神口語 III. NY 元 4科目 8単位を修 神口語 II. NY 元 2 に 2 に 2 に 2 に 2 に 2 に 2 に 2 に 2 に 2								<u> </u>	社会福祉学部心理学科の学生は、英語
中国語 II 2 2 2 2 2 4 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7				9	4			-	
日本		中		-				<u> </u>	
中国語IV		国			0			<u> </u>	
韓国語 2 2 2 2 2 2 2 2 2		韶						_	-
韓国語 韓国語				0	Z				-
特別		本在							-
韓国語IV 2 2 2 2 2 2 2 2 2		玉		2				1	-
大の 実語と文化 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2<		語							-
無外事情 (英語) 2 2 2 上級英語 I 2 2 上級英語 I 2 2 2 外国語演習 I (英語) 2 2 2 外国語演習 I (英語) 2 2 2 外国語演習 I (英語) 2 2 2 添外事情 (ドイツ語) 2 2 2 上級ドイツ語 I 2 2 2 上級ドイツ語 I 2 2 2 上級ドイツ語 I 2 2 2 中国語 (ドイツ語) 2 2 2 アランス語と文化 2 2 2 アランス語と文化 2 2 2 アランス語と文化 2 2 2 本級フランス語 I 2 2 2 上級フランス語 I 2 2 2 上級アット E 2 2 2 ト級アット E 2 2 2 中国語と文化 2 2 2 中国語 (中国語) 2 2 2									
上級英語 I 2 2 2 小国語演習 I (英語) 2 2 2 外国語演習 I (英語) 2 2 2 外国語演習 I (英語) 2 2 2 外国語演習 I (英語) 2 2 2 上級下グ語 D 2 2 2 2 上級下グ部 I 2 2 2 2 外国語演習 I (ドイツ語) 2 2 2 外国語演習 I (ドイツ語) 2 2 2 外国語演習 I (ドイツ語) 2 2 2 上級アランス語 I 2 2 2 2 上級フランス語 I 2 2 2 2 外国語演習 I (フランス語) 2 2 2 外国語演習 I (フランス語) 2 2 2 中国語 と文化 2 2 2 海外事情(中国語) 2 2 2 上級中国語 I 2 2 2 2 外国語演習 I (中国語) 2 2 2 外国語演習 I (中国語) 2 2 2 韓国語 と文化 2 2 2 韓国語と文化 2 2 2 韓国語と文化 2 2 2 韓国語と文化 2 2 2 韓国語と文化 2 2 2 韓国語 I (韓国語) 2 2 2 上級韓国語 I 2 2 2 2 上級韓国語 I 2 2 2 2 上級中国語 I 2 2 2 2 中国語 I 2 2 2 2 中国語 I 2 2 2 2 中国語 I 2 2 2 2					-			1	-
小国語演習 I (英語) 2 2 2 外国語演習 I (英語) 2 2 2 外国語演習 I (英語) 2 2 2 / 国語演習 I (英語) 2 2 2 海外事情 (ドイツ語) 2 2 2 上級ドイツ語 I 2 2 2 上級ドイツ語 I 2 2 2 外国語演習 I (ドイツ語) 2 2 2 外国語演習 I (ドイツ語) 2 2 2 本級・事情 (フランス語) 2 2 2 上級フランス語 I 2 2 2 上級フランス語 I 2 2 2 外国語演習 I (フランス語) 2 2 2 中国語後 文化 2 2 2 中国語と文化 2 2 2 中国語後 I (中国語) 2 2 2 外国語演習 I (中国語) 2 2 2 外国語演習 I (中国語) 2 2 2 中国語演習 II (中国語) 2 2 2 中国語演習 I (韓国語) 2 2 2 上級韓国語 I 上級韓国語 I 上級韓国語 I 上級韓国語 I 外国語演習 I (韓国語) 2 2 2					2				
A								1	-
国	外	FET	上級英語Ⅱ			2		2	
語 外国語演習 I (英語) 2 2 2 ボイツ語と文化 海外事情 (ドイツ語) 2 2 2 海外事情 (ドイツ語) 2 2 2 2 外国語演習 I (ドイツ語) 2 2 2 2 外国語演習 I (ドイツ語) 2 2 2 2 海外事情 (フランス語) 2 2 2 2 海外事情 (フランス語) 2 2 2 2 外国語演習 I (フランス語) 2 2 2 2 中国語と文化 2 2 2 2 神野事情 (中国語) 2 2 2 2 大級中国語 I 2 2 2 2 外国語演習 I (中国語) 2 2 2 2 韓国語と文化 2 2 2 2 中国語 2 2 2 2 外国語演習 I (中国語) 2 2 2 2 韓国語と文化 2 2 2 2 神野事情 (韓国語) 2 2 2 2 神野事情 (韓国語) 2 2 2 2 大級韓国語 2 2 2 2 外国語演習 I (韓国語) 2 2 2 2 外国語演習 I (韓国語) 2 2 2 2 中国語 2 2 2 2 中国語 2 2 2 2 中国語 2 2 2 2	玉		外国語演習 I (英語)				2	2	
海外事情(ドイツ語) 2 2 海外事情(ドイツ語) 2 2 上級ドイツ語 I 2 2 外国語演習 I (ドイツ語) 2 2 水国語演習 I (ドイツ語) 2 2 海外事情(フランス語) 2 2 上級フランス語 I 2 2 外国語演習 I (フランス語) 2 2 外国語演習 I (フランス語) 2 2 中国語と文化 2 2 海外事情(中国語) 2 2 大級中国語 I 2 2 外国語演習 I (中国語) 2 2 外国語演習 I (中国語) 2 2 中国語 2 2 外国語演習 I (中国語) 2 2 上級韓国語 I 2 2 大級韓国語 I 2 2			外国語演習Ⅱ (英語)				2	2	
ドイツ語 上級ドイツ語 I 2 2 上級ドイツ語 I 2 2 外国語演習 I (ドイツ語) 2 2 カ国語演習 II (ドイツ語) 2 2 海外事情 (フランス語) 2 2 上級フランス語 I 2 2 上級フランス語 II 2 2 外国語演習 I (フランス語) 2 2 中国語と文化 2 2 海外事情 (中国語) 2 2 上級中国語 I 2 2 外国語演習 I (中国語) 2 2 中国語 E 文化 2 2 海外事情 (韓国語) 2 2 上級韓国語 I 2 2 上級韓国語 I 2 2 上級韓国語 I 2 2 外国語演習 I (韓国語) 2 2	語		ドイツ語と文化		2			2	
上級ドイツ語 I 2 2 上級ドイツ語 I 2 2 外国語演習 I (ドイツ語) 2 2 水国語演習 I (ドイツ語) 2 2 海外事情 (フランス語) 2 2 上級フランス語 I 2 2 外国語演習 I (フランス語) 2 2 外国語演習 I (フランス語) 2 2 中国語と文化 2 2 海外事情 (中国語) 2 2 上級中国語 I 2 2 外国語演習 I (中国語) 2 2 韓国語と文化 2 2 大級韓国語 I 2 2 上級韓国語 I 2 2 上級韓国語 I 2 2 上級韓国語 I 2 2 大級韓国語 I 2 2 外国語演習 I (韓国語) 2 2 外国語演習 I (韓国語) 2 2		L*	海外事情 (ドイツ語)		2			2	
 語 上級下イラ語Ⅱ 外国語演習 I (ドイツ語) フランス語と文化 海外事情 (フランス語) 上級フランス語 I 上級フランス語 I 上級フランス語 I 上級フランス語 I 中国語渡習 I (フランス語) 中国語と文化 海外事情 (中国語) 上級中国語 I 上級韓国語 I 		1	上級ドイツ語 I			2		2	
外国語演習Ⅱ(ドイツ語) 2 2 フランス語と文化 2 2 海外事情(フランス語) 2 2 上級フランス語Ⅱ 2 2 外国語演習Ⅱ(フランス語) 2 2 外国語演習Ⅱ(フランス語) 2 2 中国語と文化 2 2 海外事情(中国語) 2 2 上級中国語Ⅱ 2 2 外国語演習Ⅱ(中国語) 2 2 韓国語と文化 2 2 韓国語と文化 2 2 韓国語と文化 2 2 韓国語と文化 2 2 韓国語日 2 2 上級韓国語Ⅱ 2 2 上級韓国語Ⅱ 2 2 外国語演習Ⅰ(韓国語) 2 2 外国語演習Ⅰ(韓国語) 2 2			上級ドイツ語Ⅱ			2		2	
フランス語と文化 海外事情(フランス語) 2 2 上級フランス語 I 2 2 上級フランス語 I 2 2 外国語演習 I (フランス語) 2 2 外国語演習 II (フランス語) 2 2 中国語と文化 2 2 中国語と文化 2 2 上級中国語 I 2 2 上級中国語 I 2 2 中国語演習 I (中国語) 2 2 上級中国語 I 2 2 上級中国語 I 2 2 上級中国語 I 2 2 外国語演習 I (中国語) 2 2 韓国語と文化 2 2 韓国語と文化 2 2 韓国語と文化 2 2 神国語に 2 2 2 神国語に 2 2 2			外国語演習 I (ドイツ語)				2	2	
海外事情 (フランス語) 2 2 上級フランス語 I 2 2 外国語演習 I (フランス語) 2 2 中国語と文化 2 2 海外事情 (中国語) 2 2 上級中国語 I 2 2 上級中国語 I 2 2 外国語演習 I (中国語) 2 2 株国語演習 I (中国語) 2 2 中国語と文化 2 2 外国語演習 I (中国語) 2 2 上級韓国語 I 2 2 上級韓国語 I 2 2 上級韓国語 II 2 2 外国語演習 I (韓国語) 2 2			外国語演習Ⅱ (ドイツ語)				2	2	
上級フランス語 I 2 2 上級フランス語 II 2 2 外国語演習 I (フランス語) 2 2 中国語と文化 2 2 海外事情 (中国語) 2 2 上級中国語 I 2 2 外国語演習 I (中国語) 2 2 外国語演習 II (中国語) 2 2 韓国語と文化 2 2 海外事情 (韓国語) 2 2 上級韓国語 I 2 2 上級韓国語 I 2 2 外国語演習 I (韓国語) 2 2 外国語演習 I (韓国語) 2 2			フランス語と文化		2			2	
上級フランス語 II 2 2 外国語演習 I (フランス語) 2 2 外国語演習 II (フランス語) 2 2 中国語と文化 2 2 海外事情 (中国語) 2 2 上級中国語 I 2 2 外国語演習 I (中国語) 2 2 外国語演習 II (中国語) 2 2 韓国語と文化 2 2 中国語 I 2 2 外国語演習 I 2 2 上級韓国語 I 2 2 上級韓国語 II 2 2 外国語演習 I (韓国語) 2 2		フ	海外事情 (フランス語)		2			2	
上級フランス語Ⅱ 2 2 外国語演習Ⅱ(フランス語) 2 2 中国語と文化 2 2 海外事情(中国語) 2 2 上級中国語Ⅱ 2 2 外国語演習Ⅰ(中国語) 2 2 外国語演習Ⅱ(中国語) 2 2 外国語演習Ⅱ(中国語) 2 2 韓国語と文化 2 2 海外事情(韓国語) 2 2 上級韓国語Ⅱ 2 2 上級韓国語Ⅱ 2 2 外国語演習Ⅰ(韓国語) 2 2 外国語演習Ⅰ(韓国語) 2 2 外国語演習Ⅰ(韓国語) 2 2			上級フランス語 I			2		2	
外国語演習 II (フランス語) 2 2 中国語と文化 2 2 神野情 (中国語) 2 2 上級中国語 I 2 2 上級中国語 II 2 2 外国語演習 I (中国語) 2 2 外国語演習 II (中国語) 2 2 韓国語と文化 2 2 華州		ス	上級フランス語Ⅱ			2		2	
中国語と文化 2 2 海外事情(中国語) 2 2 上級中国語 I 2 2 上級中国語 II 2 2 外国語演習 I (中国語) 2 2 外国語演習 II (中国語) 2 2 韓国語と文化 2 2 海外事情(韓国語) 2 2 上級韓国語 I 2 2 外国語演習 I (韓国語) 2 2 外国語演習 I (韓国語) 2 2		語	外国語演習 I (フランス語)				2	2	
神田 2 2 上級中国語 I 2 2 上級中国語 II 2 2 外国語演習 I (中国語) 2 2 外国語演習 II (中国語) 2 2 韓国語と文化 2 2 華州 持 (韓国語) 2 2 上級韓国語 I 2 2 上級韓国語 II 2 2 外国語演習 I (韓国語) 2 2			外国語演習Ⅱ (フランス語)				2	2	
中国語 上級中国語 I 2 2 上級中国語 II 2 2 外国語演習 I (中国語) 2 2 外国語演習 II (中国語) 2 2 韓国語と文化 2 2 海外事情(韓国語) 2 2 上級韓国語 I 2 2 外国語演習 I (韓国語) 2 2 外国語演習 I (韓国語) 2 2			中国語と文化		2			2	
E			海外事情 (中国語)		2			2]
語 上級中国語II 2 2 外国語演習 I (中国語) 2 2 外国語演習 II (中国語) 2 2 韓国語と文化 2 2 海外事情(韓国語) 2 2 上級韓国語 I 2 2 上級韓国語 II 2 2 外国語演習 I (韓国語) 2 2			上級中国語 I			2		2	1
外国語演習Ⅱ (中国語) 2 2 韓国語と文化 2 2 海外事情(韓国語) 2 2 上級韓国語 I 2 2 上級韓国語 II 2 2 外国語演習 I (韓国語) 2 2			上級中国語Ⅱ			2		2	1
韓国語と文化 2 2 海外事情(韓国語) 2 2 華国語 上級韓国語 I 2 2 上級韓国語 II 2 2 外国語演習 I (韓国語) 2 2			外国語演習 I (中国語)				2	2	1
海外事情(韓国語) 2 2 華 上級韓国語 I 2 2 上級韓国語 II 2 2 外国語演習 I (韓国語) 2 2			外国語演習Ⅱ (中国語)				2	2	1
海外事情(韓国語) 2 2 華 上級韓国語 I 2 2 上級韓国語 II 2 2 外国語演習 I (韓国語) 2 2			韓国語と文化		2			2	1
韓国語 I 2 2 上級韓国語 II 2 2 外国語演習 I (韓国語) 2 2			海外事情 (韓国語)		2			2	1
国語 上級韓国語Ⅱ 2 2 外国語演習Ⅰ (韓国語) 2 2						2		2	1
外国語演習 I (韓国語) 2 2			上級韓国語Ⅱ			2		2	1
			外国語演習 I (韓国語)				2	2	1
							2	2	1

B. 文学部 英文学科専門教育科目

	- 一	左	F次及	支び草	単位刻	数	/+ts -+v.
	授業科目	1	2	3	4	計	備考
	Basic Speaking I	2				2	必修とする
С	Basic Speaking II	2				2	必修とする
0	Academic Communication I		2			2	必修とする
r e	Academic Communication II		2			2	必修とする
Е	Discussion and Debate I			2		2	必修とする
n	Discussion and DebateII			2		2	必修とする
g 1	Basic Reading I	2				2	必修とする
i	Basic Reading II	2				2	必修とする
s h	Academic Reading I		2			2	必修とする
S	Academic Reading II		2			2	必修とする
k	Basic Composition I	2				2	必修とする
E 1	Basic Composition II	2				2	必修とする
n l g s	Academic Essay I		2			2	必修とする
1	Academic Essay II		2			2	必修とする
i s	英文法クリニック	2				2	必修とする
h	Creative Writing I			2		2	
F	Creative Writing II			2		2	
o u	Public Speaking		2			2	
n	Presentation Skills		2			2	
d a p	通訳法 I		2			2	
t r i a	通訳法Ⅱ		2			2	
1 a o c	通訳法Ⅲ			2		2	
n t i	通訳法IV			2		2	
ССс	翻訳法A I		2			2	
o a u 1	翻訳法B I		2			2	
r s E	翻訳法A II		2			2	
e n	翻訳法ВⅡ		2			2	
s g 1	翻訳法Ⅲ			2		2	
i	翻訳法IV			2		2	
s h	Oral Interpretation I		2			2	
S	Oral Interpretation II		2			2	
k	English Workshop A 〔TOEFL対策〕			2		2	
i 1	English Workshop B 〔TOEIC対策〕			2		2	
1	Online English			2		2	
S	English for Tourist Industry			2		2	
	English for Global Business			2		2	
	Speech Clinic			2		2	
	Multi-Media English			2		2	
	Journalism English			2		2	

	142 APC 4.4 LI				をびら	単位数	数	/H-
		授業科目	1	2	3	4	計	横
	演基	基礎演習 I	2				2	必修とする
	習礎	基礎演習Ⅱ		2			2	必修とする
		イギリス文学概論	2				2	
		アメリカ文学概論	2				2	
		Introduction to Fiction Writing	2				2	
		演劇概論	2				2	
		Introduction to English Linguistics	2				2	
	+prr*	応用言語学概論	2				2	
	概論	Introduction to Bilingualism	2				2	5科目10単位を
	科目	Introduction to Digital Media	2				2	修得すること
	Н	社会言語学概論	2				2	
		Introduction to Global Studies	2				2	
		異文化コミュニケーション概論 I	2				2	
		異文化コミュニケーション概論Ⅱ	2				2	
		Introduction to International Business	2				2	
		Introduction to International Cooperation	2				2	
コ		British & American History A		2			2	
Ì		British & American History B		2			2	
ス		American & European Culture A		2			2	
入		American & European Culture B		2			2	
		Global Society A		2			2	
門		Global Society B		2			2	
科		キリスト教と文学		2			2	
目		Understanding Data and Statistics		2			2	
		Introduction to Japanese Society	2				2	
		Language and Gender in Japanese Society	2				2	
		Introduction to Japanese Finance and Economy	2				2	
		Management	2				2	
		International Economics	2				2	
		Economic Relations between Japan & America after World War II	2				2	
		Economic Relations between Japan & Europe after World War II	2				2	
		Comparative Culture	2				2	
		Media Studies	2				2	
		Communication	2				2	
		Special Lecture on International Exchange B	2				2	
		Special Lecture on International Exchange C	2				2	
		Special Lecture on International Exchange D	2				2	
		Special Lecture on International Exchange E	2				2	
		Special Lecture on International Exchange F	2				2	
		Special Lecture on International Exchange G	2				2	

		15T 3M TV TI	在	年次及び単位数				/++: →y.
		授業科目	1	1 2 3		4	計	備考
		English Practicum I	2				2	
		English PracticumII		2			2	
		English Practicum III			2		2	
		English PracticumIV				2	2	
声	<u>t-</u>	Overseas English Studies I	4				4	
言	<u>두</u>	Overseas English StudiesII		4			4	
厚連	 包	Overseas English Experience I	2				2	
清	5	Overseas English Experience II		2			2	
重	Л	Overseas English Experience III			2		2	
		Overseas English ExperienceIV				2	2	
		海外英語短期研修	4				4	
		海外プロジェクト研修 I		2			2	
		海外プロジェクト研修Ⅱ			2		2	
		英米文学史A			2		2	
		英米文学史B			2		2	
		イギリス小説研究A			2		2	
		イギリス小説研究B			2		2	
		アメリカ小説研究A			2		2	
	文	アメリカ小説研究B			2		2	
		英米詩研究A			2		2	[. H.]. W
	文	英米詩研究B			2		2	文化・文学コースを選 択する者は、必修を含
	学コ	演劇研究A			2		2	め22単位を修得するこ と
	1	演劇研究B			2		2	
	ス	専門演習 I			2		2	必修とする
コ		専門演習Ⅱ			2		2	必修とする
1		専門演習Ⅲ				2	2	必修とする
ス		専門演習IV				2	2	必修とする
専		卒業研究 I				2	2	必修とする
		卒業研究Ⅱ				4	4	必修とする
門		言語学			2		2	
科		英語史			2		2	
目	言	英語学研究A			2		2	
	語	英語学研究B			2		2	
	コ	英語学研究C			2		2	
	// t	英語学研究D			2		2	言語・コミュニケー
	ニケ	英語学研究E			2		2	ションコースを選択す
	Î	英語学研究F			2		2	る者は、必修を含め22 単位を修得すること
	ショ	専門演習 I			2		2	必修とする
	ンコ	専門演習Ⅱ			2		2	必修とする
	1	専門演習Ⅲ				2	2	必修とする
	ス	専門演習IV				2	2	必修とする
		卒業研究 I				2	2	必修とする
		卒業研究Ⅱ				4	4	必修とする

		선 뉴 지 그	左	F次》	支び直	単位数	汝	/#= -1 z.
		授業科目	1	2	3	4	計	備考
		Global Issues			2		2	
		Global Actors			2		2	
		International Studies			2		2	
	グロ	Social Media Research			2		2	
	バ	Cross-cultural Psychology			2		2	
コ	ル	Intercultural Communication A			2		2	
ス	・ス	Intercultural Communication B			2		2	グローバル・スタ
専	タ	International Business			2		2	ディーズコースを選択 する者は、必修を含め
門科	ディ	International Cooperation			2		2	22単位を修得すること
目	ーズ	専門演習 I			2		2	必修とする
	コ	専門演習Ⅱ			2		2	必修とする
	ース	専門演習Ⅲ				2	2	必修とする
		専門演習Ⅳ				2	2	必修とする
		卒業研究 I				2	2	必修とする
		卒業研究Ⅱ				4	4	必修とする
		英語科教育概説 I	2				2	
		英語文学論	2				2	
養	英 語	現代英語の音声と文法		2			2	
成科	語教	第二言語習得論			2		2	
目	師	児童英語教育実践指導			2		2	
		英語科教育概説 Ⅱ			2		2	
		インタラクション活動指導法		2			2	
		日本語教授法 I		2			2	
養	日	日本語教授法Ⅱ		2			2	
成科	日本語教師	日本語教授法Ⅲ			2		2	
目	教 師	Japanese Literature			2		2	
		Japanese Culture			2		2	

文学部英文学科の卒業の認定を受けるために修得しなければならない132単位のうち、大学共通科目38単位及び専門教育科目80単位は、備考欄に定めるところに従い修得するものとし、その余の14単位は、履修していない大学共通科目、専門教育科目、文学部他学科専門教育科目、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目(別表第1のI表に定める授業科目)から修得すること。ただし、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目を修得した場合、卒業に必要な単位数に算入できる限度は8単位とする。 なお、他学部他学科専門教育科目の授業科目及び「英語関連活動」における単位の認定基準等については、別に定めることとする。

C. 文学部 心理・応用コミュニケーション学科専門教育科目

	Jet.	i 来	左	F次]	及びi	单位	数	/# + / .
L	授	· 業 科 目	1	2	3	4	計	· 備 考
		心理科学概論	2				2	「心理科学概論」「心理統計法」
		心理統計法		2			2	「心理科学実験」「心理科学研究
		音楽心理学		2			2	法」の4科目10単位か、「地域国際 概論」「映像技術演習I」「社会調
	人	感情心理学		2			2	依論」「咲像技術便音I」「任芸調 査法」「インタビュー・ルポルター
	間	心理科学実験		4			4	ジュ技法」の4科目10単位のいずれ
	科	心理科学研究法		2			2	かを修得すること
	学	対人行動論		2			2	
	コ	認知心理学		2			2	
	1	産業心理学		2			2	
	スシ	学習心理学		2			2	
	科目	スポーツ心理学		2			2	
	群	教育心理学		2			2	
	741	生涯発達心理学		2			2	
コー		心理言語学		2			2	
ス		学校心理学		2			2	
専		コミュニティ心理学		2			2	1
菛		地域国際概論	2				2	1
科		社会調査法		4			4	
目	Life.	インタビュー・ルポルタージュ技法		2			2	
	地址	国際教育論		2			2	
	域	現代教育論		2			2	
	国	国際社会論		2			2	
	際	映像技術演習I		2			2	
	コ	映像技術演習Ⅱ		2			2	
	1	時事社会研究			2		2	
	ス	英語メディア研究			2		2	
	科	翻訳法BI		2			2	-
	目	翻訳法BI		2			2	-
	群	マスコミュニケーション論		2			2	
		演劇概論	2	_			2	-
		メディアコミュニケーション		2			2	-
		地域コミュニティ論	0	2			2	ひをしよっ
		コミュニケーション科学 I コミュニケーション科学 II	2				2	必修とする
		統計法基礎	2				2	必修とする 必修とする
		現代社会学	2				2	4
		基礎演習	2				2	● 必修とする ● 必修とする
学		科学的研究法基礎実習	4				4	- 必修とする - 必修とする
,		フィールド実習I	4	2			2	- 必修とする
i		フィールド吴音 Ⅱ フィールド実習 Ⅲ		2			2	- 必修とする - 必修とする
科		地域社会論		4	2		2	2011日 C 7 30
i		English Communication I	2				2	1
-+1-		English Communication II		2			2	1
共		English Communication II		2			2	1
i		English Debate			2		2	1
通		プレゼンテーション演習			2		2	1
-		English Practicum I	2				2	1
		English Practicum II		2			2	1
科		English PracticumIII		_	2		2	1
		English PracticumIV			Ė	2	2	1
口	英語	Overseas English Studies I	4			Ė	4	1
目		Overseas English Studies II		4			4	1
	関連	Overseas English Experience I	2				2	1
群	進活	Overseas English Experience II		2			2	1
	動	Overseas English ExperienceIII			2		2	1
					1	2	2	1
		Overseas English ExperienceIV						
		Overseas English ExperienceIV 海外英語短期研修	4				4	
	-		4	2			4 2	

+	受 業 科 目	左	F次》	及びi	単位数	数	備考	
13	文 未 付 日	1	2	3	4	計	7	
	野外活動演習			2		2		
	心理学特殊実習			2		2		
	地域学習実習			2		2		
	English as a Global Language	4				4		
	異文化コミュニケーション概論 I	2				2		
	異文化コミュニケーション概論Ⅱ	2				2		
	Online English			2		2		
	English for Tourist Industry			2		2		
	American & European Culture A			2		2		
学	American & European Culture B			2		2		
,	Global Society A			2		2		
	Global Society B			2		2		
科	British & American History A			2		2		
	British & American History B			2		2		
	プロジェクト実習			2		2	必修とする	
共	専門演習 I			2		2	必修とする	
	専門演習Ⅱ				2	2	必修とする	
通	専門演習Ⅲ				2	2	必修とする	
世	卒業研究 I				3	3	必修とする	
	卒業研究Ⅱ				3	3	必修とする	
科	日本史I〔前近代〕		2			2		
	日本史Ⅱ〔近現代〕		2			2		
	世界史		4			4		
目	地理学		2			2		
	自然地理学		2			2		
群	地誌概説		4			4		
石 丰	現代政治学		2			2		
	現代哲学		2			2		
	宗教学		2			2		
	社会思想史			2		2		
	国際政治学			2		2		
	憲法 I 〔人権〕	4				4		
	憲法Ⅱ〔統治機構〕		4			4		
	経済学入門	2				2		
	国際経済学 I			2		2		
	国際経済学Ⅱ			2		2		

文学部心理・応用コミュニケーション学科の卒業の認定を受けるために修得しなければならない132単位のうち、大学共通科目38単位及び専門教育科目62単位は、備考欄に定めるところに従い修得し、技能審査の合格に係る学修に対する認定単位8単位を修得し、その余の24単位は、履修していない大学共通科目、専門教育科目、文学部他学科専門教育科目、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目(別表第1のI表に定める授業科目)から修得すること。なお、他学部他学科専門教育科目の授業科目及び「技能審査の合格に係る学修」並びに「英語関連活動」における単位の認定事業等については、別に定めることとする。

動」における単位の認定基準等については、別に定めることとする。

D. 経済学部 経済学科専門教育科目

	授	業科目		年次	及び単	並位数			備	考
	100		1	2	3	4	計			•
		経済学入門	2					必修とする	16単位を修得~	すること
		新聞活用 I	2				2	必修とする		
J	(新聞活用Ⅱ	2				2	必修とする		
F		基礎経済学	4				4	必修とする		
禾		経済数学	2				2			
E	1	基礎経済史	2				2			
		現代の国際社会	2				2			
		経済統計と日本経済	2				2			
		ミクロ経済学I		2			2			用経済コース」 「社
	_ 応	ミクロ経済学Ⅱ		2			2			「グローバル社会コ 2単位の修得を含め
	1 用	マクロ経済学I		2			2		単位を修得する	
	, 経	マクロ経済学Ⅱ		2			2		1 12 2 12 14 7	
	^ 済	経済統計学I		2			2			
基		経済統計学Ⅱ		2			2			
本	社	社会経済学 I		2			2			
科		社会経済学Ⅱ		2			2			
目	7 経	社会経済史		2			2]		
	介済	現代資本主義論		2			2			
	社グ	国際関係論 I		2			2	1		
	会 ㅁ	国際関係論Ⅱ		2			2			
	コー	グローバル社会論		2			2			
	スル	国際協力論 I		2			2			
		計量経済学			4		4		発展科目「応用経済	
		公共経済学			4		4			「グローバル社会コ
		環境経済学			4		4		ス」から、14	単位を修得すること
	応	農業経済学			2		2	1		
	用	ゲーム理論			4		4			
	経	産業組織論			2		2			
	済	医療経済学			2		2			
	コー	環境政策論			2		2			
	ス	日本経済論Ⅱ			2		2	1		
		経済政策論			4		4	1		
		企業金融論			2		2	-		
		計量分析入門			2		2	-		
		経済思想史			4		4	†		
		西洋経済史			4		4	1		
	社	日本経済史			4		4	1		
	会級	社会政策論			4		4	1		
発展	経 済	労働経済論			4		4	1		
科口	コ	文化経済学			2		2	†		
目	1	日本経済論 I	+		2		2	1		
	ス	信用と景気循環			4		4	-		
		社会思想史			2		2	-		
		国際経済学I	-		2		2	†		
		国際経済学Ⅱ			2		2	1		
	グ	国際政治学			2		2	1		
	口	開発経済論			4		4	1		
	1		+		2		2	1		
	バ	国際協力論Ⅱ			-		-	-		
	ル 社	国際協力論Ⅲ グローバルガバナンス論	-		2		2	-		
	会				2		2	1		
	コ	現代アメリカ論	-		2		2	-		
	1	現代ヨーロッパ論	1	1	2		2	1		
	1				C			1		
	ス	現代アジア論現代中国論			2		2			

授	業科目		· · ·		単位数			備	考
		1	2	3	4	計			
	演習 I		2			2	必修とする		
~~ -	演習Ⅱ		2			2	必修とする		
	演習Ⅲ			2		2	必修とする		
科	演習Ⅳ			2		2	必修とする		
目	演習V				2	2	必修とする		
	演習VI				2	2	必修とする		
	上級新聞活用		2			2		4単位を修	得すること
	日本経済論ディベートI		4			4			
H	日本経済論ディベートⅡ		4			4			
L-	海外実習 I		2			2			
H	海外実習Ⅱ		4			4	:		
-	中小企業論		2			2			
	会計入門		2			2	-		
	簿記原理 I		2			2			
	日本史 I 〔前近代〕		2			2			
-	日本史Ⅱ [近現代]	+	2			2			
-	世界史	-							
L			4			4			
I -	地理学		2			2	-		
F	自然地理学		2			2			
	地誌概説		4			4			
F	現代政治学	1	2			2	<u> </u>		
L	法学概論		2			2			
F	現代社会学		2			2			
	現代哲学		2			2			
L	宗教学		2			2			
	実践英語 I		2			2			
	実践英語Ⅱ		2			2			
	メディアと社会		2			2			
	卒業論文				4	4			
総	北海道経済論			4		4			
合	地方自治論			2		2			
`.`. F	北海道の企業			2		2			
	国際金融論		2			2	:		
			2			2			
H	経済学特論Ⅱ		2			2			
F	国際経済特論I		2			2			
	国際経済特論Ⅱ		2			2			
	財務会計I			2		2			
	別務会計Ⅱ 財務会計Ⅱ	+		2		2			
			4	4		4			
			4			4			
	金融論 財政学	1							
H			4			4			
<u> -</u>	証券論 I	-	2			2	-		
	証券論Ⅱ	-	2			2	•		
	データサイエンス入門	-	2			2			
	金融演習 I		4			4			
	金融演習Ⅱ			4		4			
-	経済法			2		2			
	労働法			2	L	2			
Ī	知的財産法			2		2			
Ī	消費者情報法			2		2			
	商法 I 〔商法総則・商行為法〕		4			4	1		
<u> -</u>	商法Ⅱ〔会社法〕			4		4			
H	民法VI〔家族法〕				2	2	1		
H	時事英語I			2		2			
		1	ı	_		1	i		

経済学部経済学科の卒業の認定を受けるために修得しなければならない124単位のうち、大学共通科目38単位及び専門教育科目68単位は、備考欄に定めるところに従い修得するものとし、その余の18単位は、履修していない大学共通科目、専門教育科目、経済学部他学科専門教育科目、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目(別表第1のI表に定める授業科目)から修得すること。ただし、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目を修得した場合、卒業に必要な単位数に算入できる限度は8単位とする。なお、他学部他学科専門教育科目の授業科目については、別に定めることとする。

E. 経済学部 経営情報学科専門教育科目

学科基礎	授業科目 経営情報学 I	1	2			-5.1	備考
学科基礎				3	4	計	İ
科 基 礎		2				2	
基礎	経営学入門I	2				2	
礎	会計入門	2				2	
科	マーケティング I	2				2	
451	経済学基礎	2				2	
	経済数学基礎	2				2	
	証券と金融		2			2	
	経営情報学Ⅱ	2				2	
導学	経営学入門Ⅱ	2				2	
入科	企業形態論	2				2	
科専	簿記原理 I	2				2	
目門	マーケティングⅡ	2				2	
	経済数学	2				2	<u> </u>
	情報処理	2				2	必修とする
N= 114	問題解決スキル	2				2	
能学	ビジネスケース		2			2	
	海外実習		2			2	
目践	ビジネスと社会		2			2	1
	ビジネス英語			2		2	
	職業指導		4			4	<u> </u>
利定	基礎演習	2				2	必修とする
	専門演習 I			4		4	必修とする
	専門演習Ⅱ				4	4	<u> </u>
論文科目	卒業論文				4	4	
	経営組織論I		2			2	
	経営組織論Ⅱ		2			2	
	経営戦略論 I		2			2	
	経営戦略論 Ⅱ		2			2	
	現代企業論		2			2	
	産業心理学		2			2	
	情報科学		2			2	
	マルチメディア論		2			2	
<u></u>	情報と社会		2			2	
	プログラミング I		2			2	
<u> </u>	プログラミングⅡ		2			2	
	意思決定論		2			2	
H-	経営科学		2			2	
-	情報ネットワーク論		2			2	
	流通サービス経営論 I		2			2	
	流通サービス経営論Ⅱ		2			2	
	消費者行動論		2			2	
£1.	広告コミュニケーション論		2			2	
目	ブランドマネジメント論	1	2			2	
$\widehat{}$	簿記原理Ⅱ		2			2	
	簿記原理Ⅲ	-	2			2	
	財務会計Ⅰ		2			2	
	財務会計Ⅱ		2			2	
L.	原価計算Ⅰ	1	2			2	
L	原価計算Ⅱ		2			2	
-	証券論 [1	2			2	
-	企業金融論	1	_	2		2	
H	年金制度論	1	2			2	
⊢	証券市場論	-	2			2	
+	金融論	-	4			4	
	行政法 I 〔行政法総論〕	1	4			4	
	商法 I 〔商法総則・商行為法〕	+	4			4	
H	民法 I 〔民法総則・物権〕	1	4			4	
<u> </u>	マクロ経済学	1	4			4	
-	ミクロ経済学I	-	2			2	
	ミクロ経済学 Ⅱ フェアトレード	1	2	4		2 4	

	授 業 科 目	左	F次》	及びi	単位	数	備	
	汉 未 村 日	1	2	3	4	計	7/用	45
	経営史			2		2	8単位を修得するこ	ح
	ベンチャー・マネジメント			2		2		
	国際マネジメント			2		2		
	データベース論			2		2		
	情報システム管理論			2		2		
	シミュレーション論			2		2		
	ソフトウェア開発論 I			2		2		
	ソフトウェア開発論Ⅱ			2		2		
	情報システム論 I			2		2		
	情報システム論Ⅱ			2		2		
	情報セキュリティマネジメント				2	2		
	アプリケーション論				2	2		
	国際マーケティング			2		2		
学	マーケティング・リサーチ			2		2		
科	プロダクト・デザイン			2		2		
専	管理会計 I			2		2		
門	管理会計Ⅱ			2		2		
科目	国際会計I			2		2		
<u>п</u>	国際会計Ⅱ			2		2		
応	国際金融論			2		2		
用	証券論Ⅱ		2			2		
$\overline{}$	行政法Ⅱ〔行政救済法〕			4		4		
	商法Ⅱ〔会社法〕			4		4		
	金融取引法			2		2		
	知的財産法			2		2		
	経済法			2		2		
	消費者情報法			2		2		
	労働法			2		2		
	地方自治法			2		2		
	租税法			2		2		
	産業組織論			2		2		
	北海道経済論			2		2		
	国際経済学I			2		2		
	国際経済学Ⅱ			2		2		
	現代政治学			2		2		

経済学部経営情報学科の卒業の認定を受けるために修得しなければならない124単位のうち、大学共通科目38単位及び専門教育科目74単位は、備考欄に定めるところに従い修得するものとし、その余の12単位は、履修していない大学共通科目、専門教育科目、経済学部他学科専門教育科目、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目(別表第1のI表に定める授業科目)から修得すること。ただし、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目を修得した場合、卒業に必要な単位数に算入できる限度は8単位とする。なお、他学部他学科専門教育科目の授業科目については、別に定めることとする。

F. 経済学部 経済法学科専門教育科目

	等学部 経済法学科専門教育科目		年次	及び単	(位数	(
	授 業 科 目	1	2	3	4	計	備考
学	法学入門	2					2科目4単位を修得すること
科基	基礎経済学	2				2	
礎	証券論 I		2			2	
科目	データサイエンス入門	2				2	
成基科礎	基礎力養成塾 I	2				2	
目力養	基礎力養成塾Ⅱ	2				2	
	演習 I		4			4	
科演 目習	演習Ⅱ			4		4	
口白	演習Ⅲ				4	4	
	経済数学基礎	2				2	「コース科目」のうち選択コースで定
	経済数学	2				2	められた科目(選択コース科目)」か ら40単位を修得すること 「選
	計量分析入門		2			2	択コース科目」は、別に定める
	ミクロ経済学 I		2			2	
	ミクロ経済学Ⅱ		2			2	
	マクロ経済学		4			4	
	財政学		4			4	
	金融論		4			4	
	国際金融論		2			2	
	証券論Ⅱ		2			2	
	企業金融論			2		2	
	法と経済			2		2	
	公共政策データ論		2			2	
	経済政策論		4			4	
	産業組織論		2			2	
	金融財政事情		2			2	
	計量ファイナンス I		2			2	
	計量ファイナンスⅡ			2		2	
コ	情報ネットワーク論		2			2	
1	プログラミング I		2			2	
ス	プログラミングⅡ		2			2	
科	データベース論			2		2	
_	シミュレーション論			2		2	
目	経済統計学I	2				2	
	経済統計学Ⅱ	2				2	
	国際経済学I			2		2	
	国際経済学Ⅱ			2		2	
	ゲーム理論			4		4	
	計量経済学			4		4	
	日本経済論 I			2		2	
	日本経済論Ⅱ			2		2	
	公共経済学			4		4	
	北海道経済論			2		2	
	中小企業論			2		2	
	環境経済学			4		4	
	環境政策論			2		2	
	国際人権法			2		2	
	憲法 I 〔人権〕	4				4	
	憲法Ⅱ〔統治機構〕		4			4	
	行政法I〔行政法総論〕		4			4	
	行政法Ⅱ〔行政救済法〕			4		4	

445	** ** *** ***		年次	及び単	位数		I:++:	*	
授	業科目	1	2	3	4	計	備	考	
Ŧ	租税法			2		2			
±	地方自治法			2		2			
E	民法 I 〔民法総則・物権〕	4				4			
E	民法Ⅱ〔債権各論〕		4			4			
E	民法Ⅲ〔不法行為〕			2		2			
F	民法Ⅳ〔債権総論〕		2			2			
F	民法V〔担保物権〕			2		2			
E	民法VI〔家族法〕				2	2			
E	民法再入門		2			2			
\$	金融取引法			2		2			
P	商法 I 〔商法総則・商行為法〕		4			4			
P	商法Ⅱ〔会社法〕			4		4			
P	商法Ⅲ〔保険法〕			2		2			
=	手続法基礎論		2			2			
Ē	民事訴訟法			4		4			
E	民事執行法			2		2			
信	到産処理法			2		2			
Ŧ	刊事法 I 〔刑法総論・各論〕		4			4			
Ŧ	刊事法Ⅱ〔刑事訴訟法〕			2		2			
Ý	肖費者情報法			2		2			
2 糸	圣済法			2		2			
禾	科学技術と法			2		2			
χ <u></u>	印的財産法			2		2			
É	労働法			2		2			
斗 木	社会保障法				2	2			
1	去哲学		2			2			
4	会計入門	2				2			
Ą	奪記原理 Ⅰ	2				2			
Ą	尊記原理Ⅱ		2			2			
Ą	尊記原理Ⅲ		2			2			
Į	財務会計 I		2			2			
貝	材務会計Ⅱ		2			2			
徝	管理会計 I			2		2			
徻	管理会計Ⅱ			2		2			
ŀ	ビジネス英語		2			2			
F	日本史 I (前近代)		2			2			
F	日本史Ⅱ (近現代)		2			2			
t	世界史		4			4			
ŧ	也理学		2			2			
E	自然地理学		2			2			
ŧ	也誌概説		4			4			
Į	現代政治学		2			2			
7.	宗教学		2			2			
礻	社会思想史			2		2			
	国際政治学			2		2			
Z	卒業論文				4	4			

経済学部経済法学科の卒業の認定を受けるために修得しなければならない124単位のうち、大学共通科目38単位及び専門教育科目76単位は、備考欄に定めるところに従い修得するものとし、その余の10単位は、履修していない大学共通科目、専門教育科目、経済学部他学科専門教育科目、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目(別表第1の1表に定める授業科目)から修得すること。ただし、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目を修得した場合、卒業に必要な単位数に算入できる限度は8単位とする。なお、他学部他学科専門教育科目の授業科目については、別に定めることとする。

- 31 -

G. 社会福祉学部 社会福祉学科専門教育科目

	1111	国祉学部 社会福祉学科専門教育科 			T		.,		
	授	業科目		手次 /	及びi	单位多	数	備	考
			1	2	3	4	計		<u> </u>
		社会福祉学入門	2				2	必修とする	
		社会福祉の歴史と思想	2				2	必修とする	
		人間の発達と社会	2				2	必修とする	
		社会福祉と法		2			2	必修とする	
	基	社会福祉概説 I	2				2	必修とする	
社	盤科	社会福祉概説Ⅱ	2				2	必修とする	
社会	目	ソーシャルワークの基盤と専門職	2				2	必修とする	
福		ソーシャルワークの理論と方法 I					2	必修とする	
祉学		ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ					2		
子 科		社会福祉基礎ゼミナール I	2				2	必修とする	
目		社会福祉基礎ゼミナールⅡ	╁	2			2	必修とする	
		社会福祉研究法I	+		2		2	必修とする	
	展	社会福祉研究法Ⅱ	+		2		2	210070	
	開	社会福祉専門ゼミナールI	+		2		2	必修とする	
	科目	社会福祉専門ゼミナールⅡ	+		2		2	必修とする	
	Н		+		-4	4			
		卒業研究	- 0			4	4	必修とする	ナスァ 1.
		心理学と心理的支援	2				2	1科目2単位を修得	リのこと
	福祉	地域福祉と包括的支援体制Ⅰ	+	2			2		
	デ	高齢者福祉論	_	2			2		
	ザイ	国際福祉論	_	2			2		
	ン	社会福祉調査論	_		2		2		
	関連	福祉政策論	4		2		2		
	科目	現代の精神保健の課題と支援Ⅰ			2		2		
	П	海外福祉実習		4			4		
		災害と福祉			1		1		
		ジェンダー論	2				2	1科目2単位を修得	すること
		生涯学習概論	4				4		
		社会教育経営論 I		2			2		
		社会教育経営論Ⅱ		2			2		
		生涯学習支援論 I		2			2		
		生涯学習支援論Ⅱ		2			2		
	÷1.	社会教育演習				4	4		
	社会	社会教育実習		1			1		
	教	青少年問題と社会教育			2		2		
生	育関	家庭教育と社会教育		2			2		
11	連	現代資本主義論		2			2		
臣 出	科	日本経済論 I			2		2		
学	目	世界史		4			4		
期		地理学	+	2			2		
車		現代哲学	+	2			2		
1		地誌概説		4			4		
		日本史I〔前近代〕	+	2			2		
		日本史Ⅱ [近現代]	1	2			2		
		社会保障法	+	Ť	2		2		
		社会学と社会システム	2		Ť		2	1科目2単位を修得	すること
		社会保障論Ⅰ	+-	2			2	*11日4十年610日	, , , , ,
		福祉財政論	+	2			2		
		障害者福祉論	+	2			2		
		児童・家庭福祉論	+	2			2		
	福祉	知的障害者の心理	+	2			2		
	祉教	肢体不自由者の心理	+	2			2		
	育		+-						
	関	病弱者の心理	+	2			2		
	連科	権利擁護を支える法制度	+	2			2		
	目	司法福祉論	+	-	2		2		
		障害児教育論	+-		2		2		
		スクールソーシャルワーク論			2		2		
		スクールソーシャルワーク演習				1	1		
		スクールソーシャルワーク実習				3	3		
		スクールソーシャルワーク実習指導	.			1	1		

	松	* 7 -	£	F 次》	及びi	単位数	数	/#b	±.
	攵	業科目	1	2	3	4	計	備	考
		医学概論	2				2		
		公的扶助論		2			2		
		社会保障論Ⅱ		2			2		
		地域福祉と包括的支援体制Ⅱ		2			2		
		社会福祉管理運営論			2		2		
		保健医療と福祉			2		2		
		ソーシャルワークの基盤と専門職〔専門〕		2			2		
	S	ソーシャルワークの理論と方法 I 〔専門〕		2			2		
	専	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ〔専門〕		2			2		
	門	ソーシャルワーク演習		2			2		
	科目	ソーシャルワーク演習〔専門〕 I		2			2		
	Н	ソーシャルワーク演習〔専門〕Ⅱ			4		4		
		ソーシャルワーク演習〔専門〕Ⅲ			2		2		
ソ		ソーシャルワーク入門実習		2			2		
ĺ		ソーシャルワーク実習		_	8		8		
シャ		ソーシャルワーク実践論		2			2		
ル		ソーシャルワーク実習指導I		2	_		2		
ワー		ソーシャルワーク実習指導Ⅱ			2		2		
ーク		ソーシャルワーク実習指導Ⅲ		0	3		3		
科		精神保健ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ		2			2		
目		精神保健ソーシャルワークの理論と方法II 精神医学と精神医療 I		2	2		2		
		精神医学と精神医療Ⅱ			2		2		
		現代の精神保健の課題と支援Ⅱ			2		2		
		精神保健福祉の原理I		2			2		
	S	精神保健福祉の原理Ⅱ			2		2		
	W	精神障害リハビリテーション論			4	2	2		
	展開	精神保健福祉制度論			2		2		
	科	精神保健ソーシャルワーク演習I			2		2		
	目	精神保健ソーシャルワーク演習Ⅱ				4	4		
		精神保健ソーシャルワーク実習				7	7		
		精神保健ソーシャルワーク実習指導I			2	-	2		
		精神保健ソーシャルワーク実習指導Ⅱ				4	4		
		総合演習 I				2	2		
		総合演習 II				2	2		
		地域デザイン論	2				2		
	也	地方自治論			2		2		
三	或 デ	地域デザイン実習			6		6		
4	ゲ	ソーシャル・ビジネス論		2			2		
	1 ∕	ソーシャル・マネジメント論			2		2		
Ē		医療経済学		2			2		
	門 SI.	労働法			2		2		
]]	行政法			2		2		
		社会調査方法論	2				2		

	授	業 科 目	左	F 次)	及びi	単位数	数	備考
	1文	業 料 目	1	2	3	4	計	/# - 5
		倫理学	2				2	
		憲法I〔人権〕	4				4	
		憲法Ⅱ〔統治機構〕		4			4	
	教	現代社会学		2			2	
	育専	国際政治学		2			2	
	門郵	宗教学		2			2	
	科目	現代政治学		2			2	
	I	社会思想史			2		2	
		国際経済学 I			2		2	
教		法学概論		2			2	
育科		知的障害者の病理保健			2		2	
目		肢体不自由者の病理保健			2		2	
	特別	病弱者の病理保健			2		2	
	支	知的障害教育方法論 I		2			2	
	援教育	知的障害教育方法論Ⅱ		2			2	
	教 音	病弱教育方法論		2			2	
	専	重複障害・LD等教育論		2			2	
	門科	肢体不自由教育方法論		2			2	
	目	視覚障害教育論			2		2	
		聴覚障害教育論			2		2	
		障害児教育実習			3		3	

社会福祉学部社会福祉学科の卒業の認定を受けるために修得しなければならない124単位のうち、大学 共通科目38単位及び専門教育科目74単位は、備考欄に定めるところに従い修得するものとし、その余の12 単位は、履修していない大学共通科目、専門教育科目、社会福祉学部他学科専門教育科目、他学部他学科 専門教育科目及び国際交流関係科目(別表第1のI表に定める授業科目)から修得すること。ただし、他 学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目を修得した場合、卒業に必要な単位数に算入できる限度は 8単位とする。 なお、他学部他学科専門教育科目の授業科目については、別に定めることとする。

H. 社会福祉学部 心理学科専門教育科目

let.	; <u> </u>		年次	及び単	单位数		/Hz +7.
授	· 業 科 目	1	2	3	4	計	横
	心理学概論	2					必修とする
	心理学研究法	2				2	必修とする
	心理学統計法	2				2	必修とする
	心理学実験		4			4	必修とする
基	心理調査法		2			2	
幹	多変量解析法			2		2	
科	心理学実験特殊実習			2		2	
目	専門演習 I			2		2	必修とする
	専門演習Ⅱ			2		2	必修とする
	専門演習Ⅲ				2	2	必修とする
	専門演習IV				2		
	卒業論文				6		必修とする
基	学習・言語心理学		2			2	210070
科礎	神経・生理心理学		2			2	
目心	知覚・認知心理学		2			2	
理	感情・人格心理学		2			2	
	心理学理論と心理的支援	2				2	
臨	心理学的支援法		2			2	
床			2			2	
心	臨床心理学概論			0			
理 学	司法・犯罪心理学			2		2	
子関	公認心理師の職責		_	2		2	
連	知的障害者の心理		2			2	
科	肢体不自由者の心理		2			2	
目	病弱者の心理		2			2	
	関係行政論			2		2	
床社	心理演習			2		2	
科ス的	心理的アセスメント		2			2	必修とする
目合い	ソーシャルスキル実習			2		2	
ル臨	心理実習				3	3	
対	社会理論と社会システム	2				2	
人	グループダイナミックス		2			2	
	社会・集団・家族心理学		2			2	
社	産業・組織心理学		2			2	
会	臨床社会心理学		2			2	
科	福祉財政論		2			2	
目	ジェンダー論	2				2	
	臨床発達心理学			2		2	
	教育心理学		2			2	
	教育相談論		2			2	
	発達心理学		2			2	
発	教育・学校心理学		2			2	
達	特別支援教育総論		2			2	
· 教	障害児教育論 (2)			2		2	
育	知的障害教育方法論 I		2	<u> </u>		2	
臨	知的障害教育方法論Ⅱ		2			2	
床	肢体不自由教育方法論		2			2	
科		\vdash	2			2	
目	病弱教育方法論 相常陪実教会於			9			
	視覚障害教育論 麻堂障害教養会			2		2	
	聴覚障害教育論	-	_	2		2	
	重複障害・LD等教育論		2	_		2	
	障害児教育実習			3		3	

4	る 歩 ひ ロ		年次	及び単	鱼位数		/#: ±x
13	受業科目	1	2	3	4	計	備考
	精神疾患とその治療			2		2	
	人体の構造と機能及び疾病		2			2	
	健康・医療心理学		2			2	
福	障害者・障害児心理学		2			2	
祉	社会福祉の思想		2			2	
•	障害者福祉論		2			2	
医療	知的障害者の臨床心理		2			2	
療	社会福祉入門	2				2	必修とする
科目	福祉心理学		2			2	必修とする
	知的障害者の心理検査実習			4		4	
	知的障害者の病理保健			2		2	
	肢体不自由者の病理保健			2		2	
	病弱者の病理保健			2		2	
	現代政治学		2			2	
	現代社会学		2			2	
粉	現代哲学		2			2	
教 育	宗教学		2			2	
関	社会思想史			2		2	
連	国際政治学			2		2	
関連科目	国際経済学 I			2		2	
	憲法I〔人権〕	4				4	
	憲法Ⅱ〔統治機構〕		4			4	
	日本経済論 I			2		2	

社会福祉学部心理学科の卒業の認定を受けるために修得しなければならない124単位のうち、大学共通科目38単位及び専門教育科目66単位は、備考欄に定めるところに従い修得するものとし、その余の20単位は、履修していない大学共通科目、専門教育科目、社会福祉学部他学科専門教育科目、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目(別表第1のI表に定める授業科目)から修得すること。ただし、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目を修得した場合、卒業に必要な単位数に算入できる限度は8単位とする。

なお、他学部他学科専門教育科目の授業科目については、別に定めることとする。

I. 国際交流関係科目

I. 国際交流関係科目 						
授 業 科 目	白	F次》	をび』	单位	数	備考
22 22 11 1	1	2	3	4	計	VIII J
日本語ノンインテンシブ・クラス I A	3				3	交換留学生のみ履修することがで
日本語ノンインテンシブ・クラス II A	3				3	きる
日本語ノンインテンシブ・クラスIB	3				3	
日本語ノンインテンシブ・クラス II B	3				3	
日本語 II A	12				12	
日本語ⅡB	12				12	
日本語ⅢA	12				12	
日本語ⅢB	12				12	
日本語IVA	12				12	
日本語IVB	12				12	
日本語VA	12				12	
日本語VB	12				12	
日本語VIA	12				12	
日本語VIB	12				12	
日本語VIIA	12				12	
日本語VIIB	12				12	
上級日本語A	3				3	
上級日本語B	3				3	
自由研究A	2				2	
自由研究B	2				2	
インターンシップ〔国際〕	3				3	
日本の文学〔国際〕			2		2	
日本のサブカルチャー	2				2	
日本の歴史〔国際〕	2				2	
日本の社会〔国際〕	2				2	
日本社会における言語とジェンダー〔国際〕	2				2	
日本の金融と経済〔国際〕	2				2	
マネジメント論〔国際〕	2				2	
日本の文化〔国際〕			2		2	
国際経済〔国際〕	2				2	
日米(経済)関係〔国際〕	2				2	
日欧(経済)関係〔国際〕	2				2	
比較文化〔国際〕	2				2	
日韓比較文化論	2				2	
メディア論〔国際〕	2				2	
コミュニケーション論〔国際〕	2				2	
環境経済	2				2	
国際交流特別講義A	2				2	
国際交流特別講義B	2				2	
国際交流特別講義C	2				2	
国際交流特別講義D	2				2	
国際交流特別講義E	2				2	
国際交流特別講義F	2				2	
国際交流特別講義G	2				2	
国際交流特別講義H	2				2	
国際交流特別講義 I	2				2	
国際交流特別講義 J	2				2	
国際交流特別講義K	2				2	
国際交流特別講義L	2				2	
日本語教授法I		2			2	
日本語教授法Ⅱ		2			2	
P -1-37 #1-15 \1- W			2		2	
日本語教授法Ⅲ			_			

J. 教職の基礎的理解に関する科目

授業科目		年次》	及び単	单位数	ζ	備考
授 業 科 目	1	2	3	4	計	/順 石
教育学	2				2	必修とする
教育史			2		2	
教職入門	2				2	必修とする
教育行政論		2			2	必修とする
教育社会学			2		2	
教育心理学		2			2	必修とする
特別支援教育概論		2			2	必修とする
道徳教育の理論と実践		2			2	必修とする (中免のみ)
特別活動・総合的な学習の時間の指導法		2			2	必修とする
教育方法・情報通信技術論		2			2	必修とする
生徒・進路指導の理論と実践			2		2	必修とする
教育相談論		2			2	必修とする
教育実習事前事後指導				1	1	取得する免許状の種類に応じ、2科目
教育実習 I (中学校)				4	4	5単位又は2科目3単位を修得するこ
教育実習Ⅱ (高等学校)				2	2	ع
教育実践演習(中・高)				2	2	必修とする
英語科教育法 I			2		2	
英語科教育法Ⅱ			2		2	
社会科教育法 I (地理歴史)			2		2	
社会科教育法Ⅱ(公民)			2		2	取得する免許状の種類に応じ、2科目
地理歴史科教育法			2		2	4単位を修得すること 高等学校地理歴史科及び公民科につい
公民科教育法			2		2	ては、相当する社会科教育法 I 又はⅡ を修得したうえで各教育法を修得する
商業科教育法 I			2		2	とに付したうんで行教育仏を修行する
商業科教育法Ⅱ			2		2	
情報科教育法 I			2		2	
情報科教育法Ⅱ			2		2	
英語科教育実践指導 I			2		2	力学校芸部科社が依ち守て
英語科教育実践指導 II			2		2	中学校英語科は必修とする
社会科教育実践指導 I			2		2	中学校社会科は必修とする
社会科教育実践指導Ⅱ			2		2	丁子以江云竹は必修とりる

別表第2

教育職員免許状所要資格取得のための教育科目

Α

I. 英文学科

免許	免許	法施征	行規則	に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目			tti. ta	
教科	単位数	科目	区分	各科目に含めること が必要な事項	授業科目	単位数		備 考	
					Introduction to English Linguistics	2	必修とする		
					現代英語の音声と文法	2	必修とする		
					社会言語学概論	2			
				英語学	言語学	2			
					英語史	2			
					応用言語学概論	2			
					第二言語習得論	2			
					アメリカ文学概論	2	必修とする		
					イギリス文学概論	2	必修とする		
				英語文学	英語文学論	2	必修とする		
				兴丽 又子	英米文学史A	2			
			教		英米文学史B	2]		
		±4.4-	科		演劇概論	2]		
		教 科	に関		Public Speaking	2	必修とする		
		及 び	する		Presentation Skills	2	必修とする	─ 「教科に関する専門的 東西」と「教科及び教科」	
英		数	専		インタラクション活動指導法	2		事項」と「教科及び教科 の指導法に関する科目に	
	+ **	科の	門的		Academic Communication I	2		おける複数の事項を合わ せた内容に係る科目 の	
	中学 28	指	事		Academic Communication II	2]	選択科目から2単位選択	
	高校 24	導法	項	英語コミュニ ケーション	Discussion and Debate I	2]	必修	
	24	伝に		, , ,	Discussion and DebateII	2			
語		関す			Academic Essay I	2]		
		る			Academic Essay II	2]		
		科 目			Academic Reading I	2			
		Ħ			Academic Reading II	2			
					異文化コミュニケーション概論 I	2	必修とする		
					異文化コミュニケーション概論Ⅱ	2	必修とする		
				異文化理解	Introduction to Global Studies	2]		
				共义化垤胜	Introduction to Digital Media	2]		
					Global Issues	2			
					Cross-Cultural Psychology	2			
				び教科の指導法に関する科ける複数の事項を合わせた	英語科教育概説 I	2			
				ける複数の事項を合わせた 係る科目	英語科教育概説 Ⅱ	2			
					英語科教育法 [2	由学 协 ,育竺学	校は、4単位必修とする	
			各教	科の指導法(情報通信	英語科教育法Ⅱ	2	サチ収・尚寺子	仅は、4 早世必修とする	
			技術の	の活用を含む。)	英語科教育実践指導 I	2	市学坊は 4 単	位立依しする	
					英語科教育実践指導 Ⅱ	2			

Ⅱ. 心理・応用コミュニケーション学科

免許	免許	法 他1		川に定める科目区分	左記に対応する開設授業	科目		備考
教科	単位数	科目	区分	各科目に含めることが 必要な事項	授業科目	単位数		VIII 75
					日本史 I 〔前近代〕	2	必修とする	
				日本史・外国史	日本史Ⅱ〔近現代〕	2	必修とする	
					世界史	4	必修とする	
				地理学 (地計大会	地理学	2	必修とする	
				地理学(地誌を含む。)	地誌概説	4	必修とする	
					自然地理学	2	必修とする	
			教		現代政治学	2	必修とする	
			科	FALANA TLA	憲法I〔人権〕	4	必修とする	
		教科	に関	「法律学、政治 学」	憲法Ⅱ〔統治機構〕	4		
		及	す		国際政治学	2		
社		び教	る専		国際社会論	2		
111		科	門		経済学入門	2	必修とする	
		の指	的		現代社会学	2	必修とする	
	28	導	事項	「社会学、経済	心理統計法	2		
		法		学」	統計法基礎	2		
숲		に関			時事社会研究	2		
		す			国際経済学I	2		
		る科			国際経済学Ⅱ	2		
		目		[#G24 /ATH24	宗教学	2	必修とする	
				「哲学、倫理学、 宗教学」	社会思想史	2		
					現代哲学	2		
			目にお	び教科の指導法に関する科 ける複数の事項を合わせた 係る科目				
					社会科教育法 I 〔地理歴史〕	2	必修とする	
			各教	科の指導法(情報通	社会科教育法Ⅱ〔公民〕	2	必修とする	
				術の活用を含む。)	社会科教育実践指導 I	2	必修とする	
					社会科教育実践指導Ⅱ	2	必修とする	
					現代政治学	2	必修とする	<u> </u>
				「法律学(国際法	国際政治学	2	必修とする	
				を含む。)、政治 学(国際政治を含	憲法 I 〔人権〕	4	必修とする	
				む。)」	憲法Ⅱ〔統治機構〕	4		
					国際社会論	2		
					国際経済学I	2	必修とする	
					国際経済学Ⅱ	2	必修とする	
				「社会学、経済学	経済学入門	2	必修とする	
			垫。	(国際経済を含	現代社会学	2	必修とする	
		教科	教科	む。)」	心理統計法	2		
		科及	に		統計法基礎	2		
^		び	関す		時事社会研究	2		
公		教科	る		宗教学	2	必修とする	「教科に関する事門的事項」の通過
		0	専門		社会思想史	2		択科目から2単位
	24	指導	的		現代哲学	2		選択必修
		法	事價		心理言語学	2		
民		に関	項		感情心理学	2		
T.C.		対す		512.01	心理科学実験	4		
		る		「哲学、倫理学、 宗教学、心理学」	心理科学研究法	2		
		科目		小女子、心生于」	対人行動論	2		
					認知心理学	2		
					学習心理学	2		
					スポーツ心理学	2		
					音楽心理学	2		
					学校心理学	2	_	
			目にお	び教科の指導法に関する科 ける複数の事項を合わせた 係る科目				
				の指導法(情報通信技術の	社会科教育法Ⅱ〔公民〕	2	必修とする	
				含む。)				

Ⅲ. 経済学科

免許	免許法施行規則に定める科目区分 単位数 科目区分 各科目に含めるこ とが必要な事項		に定める科目区分	左記に対応する開設授業科	目	/.	
教科				授業科目	単位数	備考	
					日本史 I〔前近代〕	2	必修とする
					日本史Ⅱ〔近現代〕	2	必修とする
					世界史	4	必修とする
				日本史·外国史	日本経済史	4	
					基礎経済史	2	
					社会経済史	2	
					西洋経済史	4	
					地理学	2	必修とする
					地誌概説	4	必修とする
					自然地理学	2	
				地理学(地誌を	北海道経済論	4	
				含む。)	環境経済学	4	
					現代アジア論	2	
					現代ヨーロッパ論	2	
			教		現代アメリカ論	2	
			科に		現代政治学	2	必修とする
		教科	関す		法学概論	2	必修とする
		 及 び	る		国際政治学	2	
社		教	専門	「法律学、政治 学」	グローバルガバナンス論	2	
		科の	的事		国際関係論 I	2	
	28	指導	項		国際関係論Ⅱ	2	
		法に			地方自治論	2	
会		関			現代社会学	2	必修とする
		する			日本経済論 I	2	必修とする
		科目			現代資本主義論	2	必修とする
					ミクロ経済学 I	2	
				「社会学、経済	ミクロ経済学Ⅱ	2	
				学」	マクロ経済学 I	2	
					マクロ経済学Ⅱ	2	
					社会経済学 I	2	
					社会経済学Ⅱ	2	
					国際経済学I	2	
					社会思想史	2	必修とする
				「哲学、倫理学、 宗教学」	現代哲学	2	
				[] [] [] [] [] [] [] [] [] []	宗教学	2	
			科目に	び教科の指導法に関する おける複数の事項を合わ 容に係る科目			
					社会科教育法 I [地理歴史]	2	必修とする
				科の指導法(情報通	社会科教育法Ⅱ[公民]	2	必修とする
			信技	術の活用を含む。)	社会科教育実践指導 I	2	必修とする
					社会科教育実践指導Ⅱ	2	必修とする

在 新	免許	法施行	規則	こ定める科目区分	左記に対応する開設授業科目			
免許 教科	単位数	科目	区分	各科目に含めるこ とが必要な事項	授業科目	単位数		備考
					日本史 I〔前近代〕	2	必修とする	
				日本史	日本史Ⅱ[近現代]	2	必修とする	
					日本経済史	4	必修とする	
					世界史	4	必修とする	
			教	外国史	西洋経済史	4	必修とする	
		教科	科に	外国史	基礎経済史	2		
		及び	関す		社会経済史	2		
地		教	る		地理学	2	必修とする	
理		科の	専門	人文地理学· 自然地理学	自然地理学	2	必修とする	
	24	指導	的事	, , , , , ,	環境経済学	4		
歴		法に	項		地誌概説	4	必修とする	
史		関			北海道経済論	4		
		する		地誌	現代アジア論	2		
		科目			現代ヨーロッパ論	2		
					現代アメリカ論	2		
			科目に	び教科の指導法に関する おける複数の事項を合わ 容に係る科目				
			各教科	斗の指導法(情報通信	社会科教育法 I [地理歴史]	2	必修とする	
)活用を含む。)	地理歴史科教育法	2	必修とする	
					国際政治学	2	必修とする	
					現代政治学	2	必修とする	
				「法律学(国際	法学概論	2	必修とする	
				法を含む。)、 政治学(国際政	グローバルガバナンス論	2		
				治を含む。)」	国際関係論 I	2		
					国際関係論 Ⅱ	2		
					地方自治論	2		
		教	教科		現代社会学	2	必修とする	
		科及	に関		国際経済学I	2	必修とする	2単位選択必修
公		び教	する		日本経済論 I	2	必修とする	
7		科	専		現代資本主義論	2	必修とする	
	24	の指	門的	「社会学、経済 学(国際経済を	ミクロ経済学I	2		
	24	導法	事項	含む。)」	ミクロ経済学Ⅱ	2		
民		に関			マクロ経済学I	2		
10		す			マクロ経済学Ⅱ	2		
		る科			社会経済学 I	2		
		目			社会経済学Ⅱ	2		
				「哲学、倫理	社会思想史	2	必修とする	
				学、宗教学、心 理学」	現代哲学	2	必修とする	
				エナ」	宗教学	2	_	J
			科目に	び教科の指導法に関する おける複数の事項を合わ 容に係る科目				
			各教和	斗の指導法(情報通信	社会科教育法Ⅱ[公民]	2	必修とする	
				つ活用を含む。)	公民科教育法	2	必修とする	

Ⅳ. 経営情報学科

	全呂 情報 免許			に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目				
免許 教科	単位数	科目	区分	各科目に含めること が必要な事項	授業科目 単位		備 考		
		教科品	教科に	情報社会(職業に 関する内容を含 む。)・情報倫理	情報と社会 情報処理 経営情報学 I 経営情報学団 情報セキュリティマネジメント 経営科学 情報科学	2 2 2 2 2 2 2 2	必修とする 必修とする 必修とする 必修とする		
情	24	及び教科の指導	関する専門的	コンピュータ・情報 処理 情報システム	プログラミング I ソフトウェア開発論 I データベース論 情報システム論 I	2 2 2 2	必修とする 必修とする 必修とする		
報		法に関する科目	事項	事項	事	情報通信ネット ワーク マルチメディア表現・	ソフトウェア開発論Ⅱ プログラミングⅡ 情報ネットワーク論 情報システム管理論 マルチメディア論	2 2 2 2 2 2	必修とする 必修とする 必修とする
			目にお 内容に	マルチメディア技術 び教科の指導法に関する科 ける複数の事項を合わせた 係る科目	シミュレーション論 情報科教育法 I	2	必修とする必修とする		
				1 . 10 (1 10 (11) 100 (11)	情報科教育法Ⅱ	2	必修とする		
商業	(新の活用を含む。) 教科に関する専門的事項 24		商業の関係科目	会計入門 簿記原理 II 零記原理 II マーケティング I マーケティング I 経営学入門 I 経営学入門 II 経済学基礎 財務会計 I 財務会計 I 管理会計 I 管理会計 I 企業形態論 原価計算 I 広告コミュニケーション論 国際会計 I 国際会計 I 経営 談略 I 経営 戦略論 I 経営 戦略論 I 経営 戦略論 I 職業指導	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	必修とする 必修とする 必修とする 必修とする 必修とする 必修とする 必修とする 必修ととする 必修と			
			目にお	職業指導 び教科の指導法に関する科ける複数の事項を合わせた 係る科目		4			
				斗の指導法(情報通信技 5用を含む。)	商業科教育法 I 商業科教育法 II	2 2	必修とする 必修とする		

V. 経済法学科

V. #			行担 口	川に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目			
免許								備考
教科	単位数	単位数 科目区分 各科目に含めることが 必要な事項			授業科目	単位数		
					日本史I〔前近代〕	2	必修とする	
				日本史・外国史	日本史Ⅱ〔近現代〕	2	必修とする	
					世界史	4	必修とする	
					地理学	2	必修とする	
				地理学(地誌を含	地誌概説	4	必修とする	
				む。)	自然地理学	2	必修とする	
					現代政治学	2	必修とする	
					憲法I〔人権〕	4	必修とする	
					憲法Ⅱ〔統治機構〕	4		
					国際政治学	2		
			教		民法 I 〔民法総則・物権〕	4		
		教	科に		民法Ⅱ〔債権各論〕	4		
		科	関	「法律学、政治 学」	商法 I 〔商法総則・商行為法〕	4	-	
		及 び	す	子」	行政法I〔行政法総論〕	4		
社		教	る専		手続法基礎論	2		
		科の	門		国際人権法	2		
		の指	的		経済法	2	1	
	28	導	事項		労働法	2	1	
		法に			租税法	2	1	
会		関			ミクロ経済学I	2	必修とする	
		す			ミクロ経済学Ⅱ	2	必修とする	
		る科		「社会学、経済	マクロ経済学	4	必修とする	
		目		学」	金融論	4		
					経済政策論	4		
					財政学	4	-	
					宗教学	2	必修とする	
				「哲学、倫理学、	社会思想史	2	1	
				宗教学」	法哲学	2		
			教科及	び教科の指導法に関する科	11.			
				がける複数の事項を合わせた -係る科目				
					社会科教育法 I〔地理歴史〕	必修とする		
			各教	科の指導法(情報通	社会科教育法Ⅱ[公民]	2	必修とする	
				術の活用を含む。)	社会科教育実践指導 I	2	必修とする	
					社会科教育実践指導Ⅱ	2	必修とする	
					国際政治学	2	必修とする ┐	
					現代政治学	2	必修とする	
					憲法I〔人権〕	4	必修とする	
					憲法Ⅱ〔統治機構〕	4		
					民法 I 〔民法総則・物権〕	4	1	
				「法律学(国際法	民法Ⅱ〔債権各論〕	4	1	
				を含む。)、政治 学(国際政治を含	行政法I〔行政法総論〕	4	1	
		教	教	子(国際政府を召む。)」	商法 I 〔商法総則・商行為法〕	4	1	
		科	科に		手続法基礎論	2		
		及 び	関		国際人権法	2	1	
公		教	す		経済法	2	1	
		科	る専		労働法	2	1	
		の指	門		租税法	2	1	
	24	導	的事		ミクロ経済学I	2	必修とする	
		法に	爭項		ミクロ経済学Ⅱ	2	必修とする	「教科に関する専門的
民	7.5	関		「社会学、経済学	マクロ経済学	4	必修とする	事項」の選択科目から2 単位選択必修
		す		(国際経済を含む。)」	金融論	4	1	十年251/27 ₁ 16
		る科		٥, ١	経済政策論	4	1	
		目			財政学	4	1	
				Fire We are the	宗教学	2	必修とする	
				「哲学、倫理学、	社会思想史	2	1	
				宗教学、心理学」	法哲学	2	1]	
				び教科の指導法に関する科	-			
				iける複数の事項を合わせた :係る科目				
					社会科教育法Ⅱ[公民]	2	必修とする	
			術の治	年の指導法 (情報通信技 舌用を含む。)	公民科教育法	2	必修とする	
		l	L				119C/3	

VI. 社会福祉学科

免許	免許	r 法施行	規則に	定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		
40 00	単位数	科目区分		各科目に含めることが 必要な事項	授業科目	単位数	備 考
					日本史I〔前近代〕	2	必修とする
				日本史・外国史	日本史Ⅱ〔近現代〕	2	必修とする
					世界史	4	必修とする
				地理学(地誌を	地理学	2	必修とする
				含む。)	地誌概説	4	必修とする
					現代政治学	2	必修とする
					法学概論	2	必修とする
					社会保障法	2	
				「法律学、政治		2	必修とする
				学」	権利擁護を支える法制度	2	
					労働法	2	
					憲法 I 〔人権〕	4	
					憲法Ⅱ〔統治機構〕	4	
		教			日本経済論I	2	必修とする
		科			現代資本主義論	2	必修とする
		及 び	教		現代社会学	2	必修とする
		教	科		社会福祉学入門	2	必修とする
		科の	に 関		人間の発達と社会	2	必修とする
		の 指	す		社会福祉概説 I	2	必修とする
社		導	る 専		社会福祉概説Ⅱ	2	必修とする
		法に	門		地域福祉と包括的支援体制Ⅰ	2	
	00	関	的事		高齢者福祉論	2	
	28	する	項	「社会学、経済	国際福祉論 福祉政策論	2	
		科		学」	(災害と福祉	2	
会		目			ジェンダー論	2	
					社会学と社会システム	2	
					社会保障論 I	2	
					児童・家庭福祉論	2	
1					福祉財政論	2	
					司法福祉論	2	
					社会保障論Ⅱ	2	
					地域福祉と包括的支援体制Ⅱ	2	
					国際経済学I	2	
					社会思想史	2	必修とする
				Edward (Aller	倫理学	2	
				「哲学、倫理 学、宗教学」	現代哲学	2	
				一丁、小秋子」	宗教学	2	
					社会福祉の歴史と思想	2	必修とする
				導法に関する科目におけ つせた内容に係る科目			
					社会科教育法 I 〔地理歷史〕	2	必修とする
				法(情報通信技術の	社会科教育法Ⅱ〔公民〕	2	必修とする
		活用を	含む。)		社会科教育実践指導 I	2	必修とする
					社会科教育実践指導Ⅱ	2	必修とする

許				定める科目区分 各科目に含めることが	左記に対応する開設授業科目	1	備考
科	単位数	科目	区分	必要な事項	授業科目	単位数	****
					現代政治学	2	必修とする
					法学概論	2	必修とする
				EVI. 74 NA / Est Phil	国際政治学	2	必修とする
				「法律学(国際 法を含む。)、 政治学(国際政 治を含む。)」		2	
					社会福祉と法	2	必修とする
					権利擁護を支える法制度	2	
					労働法 一	2	
					憲法I〔人権〕	4	
					憲法Ⅱ〔統治機構〕	4	
					日本経済論 I	2	必修とする
					現代資本主義論	2	必修とする
		教			現代社会学	2	必修とする
		科及			国際経済学I	2	必修とする
		び	教科		人間の発達と社会	2	必修とする
		教 科	に		社会福祉概説 I	2	必修とする
		か	関ナ		社会福祉概説Ⅱ	2	必修とする
		指	する		地域福祉と包括的支援体制I	2	
		導 法	専		高齢者福祉論	2	
公	24	に	門的	「社会学、経済	国際福祉論	2	
旲		関す	事	学(国際経済を	福祉政策論	2	
		る	項	含む。)」	災害と福祉	1	
		科			ジェンダー論	2	
		目			社会学と社会システム	2	
					社会保障論 I	2	
					児童・家庭福祉論	2	
					福祉財政論	2	
					司法福祉論	2	
					社会保障論Ⅱ	2	
					地域福祉と包括的支援体制Ⅱ	2	
					社会福祉学入門	2	必修とする
				「哲学、倫理	社会思想史	2	必修とする
				学、宗教学、心	現代哲学	2	必修とする
				理学」	宗教学	2	
					社会福祉の歴史と思想	2	必修とする
		I has seed		導法に関する科目におけ bせた内容に係る科目			
		各教科	の指導	法(情報通信技術の	社会科教育法Ⅱ〔公民〕	2	必修とする
		活用を	含む。)		公民科教育法	2	必修とする
	特別支援	愛教育の	基礎理	2	障害児教育論	2	必修とする
寺	論に関す	る科目		2	障害者福祉論	2	
	特				知的障害者の心理	2	必修とする
艺	別士	心身に障	章害のあ		知的障害者の病理保健	2	必修とする
爰 汝	支援	る幼児、 は生徒の			肢体不自由者の心理	2	必修とする
Í	教	生理及び	び病理に		肢体不自由者の病理保健	2	必修とする
	育領	関する科	斗目		病弱者の心理	2	必修とする
30	域			16	病弱者の病理保健	2	必修とする
内	\C]	知的障害教育方法論 I	2	必修とする
章	関す	心身に障幼児、児			————————————————————————————————————	2	必修とする
当	る	徒の教育			肢体不自由教育方法論	2	必修とする
• 支		科目	, 9		病弱教育方法論	2	必修とする 必修とする
本	П						
由者・点		児、児童ス 心理、生理	Zは生徒の 里及び病理		視覚障害教育論 	2	必修とする
	教育領域 以外の領	に関する利 心身に障害 児、児童ス 教育課程及	写のある幼 Zは生徒の	5	聴覚障害教育論	2	必修とする
ら と と と と と と と と と と と と と と と と と と と	- 成に関する科目	教育課程が に関する利			重複障害・LD等教育論	2	必修とする
	心身に障		が児、児 ての教育	3	障害児教育実習	3	必修とする

Ⅷ. 心理学科

免許	免許		 力規則	に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目			
教科	単位数	科目	区分	各科目に含めることが 必要な事項	授業科目	単位数		備考
				「法律学(国際法を含む。)、政治	現代政治学 憲法 I 〔人権〕	2 4	必修とする 必修とする	
		教科		学(国際政治を含む。)」	国際政治学 憲法Ⅱ〔統治機構〕	2 4	必修とする	
			教科	「社会学、経済 学(国際経済を	日本経済論 I 現代社会学	2 2	必修とする 必修とする	
公		及び教科	に関す	含む。)」	国際経済学 I 福祉財政論	2 2	必修とする	
	24	の指導	る専門的		宗教学 発達心理学 心理学理論と心理的支援	2 2 2	必修とする	「教科に関する専門 的事項」の選択科目か ら4単位選択必修
民		法に関す	事項	「哲学、倫理 学、宗教学、心 理学」	現代哲学社会思想史	2 2		
		する科目		1	グループダイナミックス 福祉心理学	2 2		
			科目に	び教科の指導法に関するおける複数の事項を合わ	健康・医療心理学	2	_	J
			各教科	容に係る科目 か指導法(情報通信 	社会科教育法 II 〔公民〕 公民科教育法	2 2	必修とする 必修とする	
	特別支援教育の基 礎理論に関する科 2				定害児教育論 障害者福祉論	2 2	必修とする	
	目				特別支援教育総論 知的障害者の心理	2	必修とする	_
特別支援		心身に のある 児童ス			知的障害者の病理保健 肢体不自由者の心理	2 2	必修とする 必修とする	
拨 教 育	支援教	徒の心 生理及 理に	心理、 及び病		肢体不自由者の病理保健 病弱者の心理	2 2	必修とする 必修とする	
(知的	育領域に	科目		16	病弱者の病理保健 知的障害者の臨床心理	2 2	必修とする	
障害者・	に関する	のある	二障害 幼児、 スは生		知的障害教育方法論 I 知的障害教育方法論 II	2 2	必修とする 必修とする	
肢 体 不	科目	徒の耄	放育課 バ指導		肢体不自由教育方法論 病弱教育方法論	2 2	必修とする 必修とする	
自由者・		心身に	章害のあ		知的障害者の心理検査実習 視覚障害教育論	4	必修とする	
病弱者)	特別支援 教育領域 以外の領	る幼児、 は生理及で 関する利 心身に る幼児、	児童又 の心理、 び病理に 計目 章害のあ 児童又	5	聴覚障害教育論	2	必修とする	
	域に関す る科目	は生徒の対関する私	の教育課 指導法に 4目		重複障害・LD等教育論	2	必修とする	
	心身に障 児童又は の教育実	生徒に		3	障害児教育実習	3	必修とする	

B. 教職に関する科目に対応する開設授業科目

	免許法施行規則に定める科目区分		左記に対応する開設授業科	1	備考	
科目	各科目に含めることが必要な事項 単位:		授業科目	単位数	*****	
	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想		教育学	2	必修とする	
教 育			教育史	2		
c の 基 礎	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職入門	2	必修とする	
的 理	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	10	教育行政論	2	必修とする	
解に	(学校と地域との連携及び学校安全への対応 を含む。)	10	教育社会学	2		
関 す る	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の 過程		教育心理学	2	必修とする	
科目	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒 に対する理解		特別支援教育概論	2	必修とする	
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)					
生道徒徳、	道徳の理論及び指導法		道徳教育の理論と実践	2	中学校のみ必修とする	
指導総合	総合的な学習の時間の指導法(中学校) 総合的な探究の時間の指導法(高等学校) 特別活動の指導法					
教的 育な			特別活動・総合的な学習の時間 の指導法	2	必修とする	
相学談習						
等の に時 関間	教育の方法及び技術	中10 高8	教育方法・情報通信技術論	2	必修とする	
す等 るの	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育力位。 情報通信32個體	2	3018 C 9 3	
科指目導	生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導の理論と実践	2	必修とする	
法 及 び	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法		教育相談論	2	必修とする	
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教 育			教育実習事前事後指導	1	必修とする	
実践	教育実習	中5	教育実習 I 〔中学校〕	4		
に 関		高3	教育実習Ⅱ〔高等学校〕	2	必修とする	
す る 科	学校体験活動					
目	教職実践演習	2	教職実践演習(中・高)	2	必修とする	

C. 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目に対応する開設授業科目

免許法施行規則に定める科目区分		左記に対応する開設授業和	左記に対応する開設授業科目				
科目	単位数	授 業 科 目	単位数	備考			
日本国憲法	2	日本国憲法	2	必修とする			
体育	2	体育実技 I	2	必修とする			
外国語コミュニケーション	2	英語I、ドイツ語I、フランス 語I、中国語I、韓国語I	2	英文学科以外は必修、いずれ か2単位			
		Basic Speaking I	2	英文学科は必修			
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又に 情報機器の操作	2	情報入門	2	必修とする			

別表第3

正規の課和	で到ウム巫はた労却・労利	免	許	状	の	種	類	及	え び	免	ī	午	教	科	備	考
正規の課程で認定を受けた学部・学科			種				類	類			5	包許	教	計	7/用	45
文学部	英文学科	中	学	校	教	諭	1	種	免許	状	英			語		
文于 即	关 文子杆	高	等	学札	交 教	諭	1	種	免許	状	英			語		
文学部	心理・応用コミュニケーション学科	中	学	校	教	諭	1	種	免許	状	社			숲		
大于 师	心经 心川"(江) (3) 于什	高	等	学札	交 教	諭	1	種	免許	状	公			民		
		中	学	校	教	諭	1	種	免許	状	社			숲		
経済学部	経済学科	高	等	学札	交 教	諭	1	種	免許	状	地	理	歴	史		
			等	学札	交 教	諭	1	種	免許	状	公			民		
経済学部	経営情報学科	高	等	学札	交 教	諭	1	種	免許	状	情			報		
在伊子印	在 呂 用 報 子 付		等	学札	交 教	諭	1	種	免許	状	商			業		
経済学部	経済法学科	中	学	校	教	諭	1	種	免許	状	社			公		
在伊子印	柱併伝子符	高	等	学札	交 教	諭	1	種	免許	状	公			民		
		中	学	校	教	諭	1	種	免許	状	社			圿		
社会福祉学部	社会福祉学科	高	等	学札	交 教	諭	1	種	免許	状	公			民		
		特	別支	援学	4校孝	汝諭	1	種	免許	状						
社会福祉学部	心理学科	高	等	学札	交 教	諭	1	種	免許	状	公			民		
11工工用11工工用	心生于符	朱	別す	て援学	2校教	(論	1	種	免許	状						

別表第4

		1.200.21	T
実習費・課程履修費		授業科目名	金額
フィールド実習費		フィールド実習 I	10,000 円
2.4 7V T 天日真		フィールド実習Ⅱ	10,000 円
地域デザイン実習費		地域デザイン実習	10,000 円
心理実習費		心理実習	45,000 円
知的障害者の心理検査実	習費	知的障害者の心理検査実習	20,000 円
	I	ソーシャルワーク実習指導 I	10,000 円
社会福祉士養成課程履修費	П	ソーシャルワーク入門実習	7,500 円
<u>化云铀似工食风味</u> 枉復形實	Ш	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	40,000 円
	IV	ソーシャルワーク実習	48,000 円
精神保健福祉士養成課程履修費	I	精神保健ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	15,000 円
相們体健悃怔工食成就柱腹修貫	П	精神保健ソーシャルワーク実習	45,000 円
スクール(学校)ソーシャル	I	スクールソーシャルワーク実習指導	5,000 円
ワーク教育課程履修費	П	スクールソーシャルワーク実習	10,000 円
教職課程履修費	(A)	教職入門 (その他教職に関する科目)	30,000 円
教	(B)	教育実習Ⅰ又はⅡ	20,000 円